

# 目 次

挨拶 平成14年度総会に寄せて	東京同窓会会長 畠 豊彦	2
挨拶 80周年記念事業スタート	能代高校同窓会会長 田中 仁純	3
平成13年度 会計報告・会計監査報告		4
平成13年度 東京同窓会年会費納入者名簿		5
平成13年度 総会・懇親会出席者名簿		6
平成13年度 懇親会場にて(写真集)		7
<b>【同窓生からの寄稿】</b>		
デジタル・コミュニケーションの日々	第31期(新13期) 小林 武廣	11
オペラ歌手への道	第64期(新45期) 福本 円	13
気がつけば半生を語ってしまっていたわたし	第53期(新35期) 吉田 順	15
松山の古刹一多宝院のこと	第25期(新7期) 佐藤 信樹	17
郷土の緑化にひと役 (北羽新報掲載文より)		18
会則		19
役員名簿		20
平成14年度 総会次第		21
平成14年度 活動報告		22
平成15年度 活動方針(案)		23
平成15年度 予算(案)		24
応援歌		28

## 協賛広告ありがとうございました

コスモス電機	2	手話サークル「二人会」	16
蓮沼 旬	2	高田政勝	18
木村社労士事務所	3	AGIC	18
佐々木胤麿	3	赤塚税務会計事務所	19
有限会社 オカベアート	3	株式会社 舞台美術 石井組	19
東京山本会	4	今野広隆	20
能球会	4	有限会社 素道	20
穴山勝良	5	川村忠義	21
税理士 小林武廣事務所	5	株式会社 ダイオー・ジャパン	21
株式会社 タックマシナリー	6	(株)ウイング・クリエイティブ・エージェンシー	23
株式会社 印刷工芸	6	佐藤悌弘	23
佐々木章	10	関根カイロプラクティック院	24
株式会社 東京八重洲ホール	10	斎藤靖雄	24
株式会社 アルプス技研	11	田村盛仁	24
有限会社 新日本企画	11	東京八竜会	25
畠山信孝	12	能代高校第26期会	25
有限会社 米森地研	12	新橋「和作」	25
北村祐三	13	ふぐ・季節料理「きくち」	26
岩見尚夫	13	畠特許事務所	26
みちのく銀行	14	大森太田印刷(有)	27
株式会社 ホンマテクニカル	14	八柳昭義	27
石嶋喜直	15	三浦 洋	27
大村眞陸郎	15	ピーシーセブン柏店	27
ダイナミック工業有限会社	16	株式会社 友 和	30
大久保征輝	16	秋田県立能代高等学校同窓会	30
熊谷幸夫	16		

(敬称略)



## 平成 14 年度総会に寄せて

東京同窓会会長 晶 豊彦

本年は全国的いや世界的に雨量が多く、秋田の方では稲が背だけ伸びて心配されているようですが、残暑により日差しが回復し平年作になるよう祈ります。

東京同窓会の平成 14 年度総会の開催にあたり、一言挨拶を述べさせていただきます。

本年度から総会において活動方針と予算案を会員の皆様に提示しご承認いただければ、これに基づいて 1 年間の活動を進めて参りたいと考えます。

活動方針等は別頁に記載のとおりですが、基本的にはこれまで先輩達が一生懸命進めて参った道程の追認であり、過去の歩みに立脚したものであります。

したがって、「基本方針」にいう「会員の増加に努める」ことも「会費等の増収を図る」ことも同窓会としての永久普遍の方針であります。

しかし、時代の流れにより少しずつ変化せざるを得ない面が「情報の共有化」であり、「広域での交流」であります。21 世紀はまさに IT 時代であり、情報の波は地球的規模で私達一人一人の手中に容易に得ることも発信することもできる世の中であります。私たちは、能代高校同窓会の会員であると同時に東京同窓会員でもある二重会員であります。同じ学び舎から巣立った同窓生が、やがて他の地域に定着しても二重会員から免れることができないわけですが、二重会員は双方の同窓会から二重の情報を享受できるはずですが、また、北海道支部の会員も東京同窓会員もお互いの情報を容易に入手することができるべきでしょう。それを可能にするのがインターネットのホームページですが、まだ紙情報の方が多くの会員にはなじみ易いことから、情報の共有化のためにホームページと会報の両面から質と量の充実化を進めていく必要があります。

また、人間と人間との交流が一層必要になって参ります。本部同窓会の総会・新年会への参加、本部支部役員懇談会の開催なども進めるべきでしょう。在京の他高校の同窓会との交流を通じて共通する課題についての情報交換やふるさと会への奉仕等について意見交換をすることも意義があります。そして、これらを恒常的に行うために必要なのがお金と人材であります。

このように見えますと、本会の目的（会則第 3 条）である同窓生の「親睦と相互の繁栄を図る」ための手段である本会の活動は、一方では課題山積の状態を抱えながらも、これからの時代にとって一層重要であると思えます。

本年は、若手の役員及び幹事の加入により新しい知恵と果敢な活動が十分に期待できる体制になりつつありますので、目標を高く広く持って東京同窓会の活動を前進させて参りたいと考えております。会員の皆様の一層のご協力とご支援をよろしくお願いいたします。

第 21 期生（新 3 期）

コスモス電機

代表 信太 吉右工門

（峰浜村出身）

関東峰浜ふるさと会 幹事長

〒 240-0051 横浜市保土ヶ谷区菅田町 801  
TEL 045-381-3184

第 24 期生（新 6 期）

蓮 沼 旬

〒 114-0004  
東京都北区堀船 3-16-1-101  
TEL. 03-3919-7534